



# 個人競技記録一覧

No.	選手氏名	所属	性別	障区	年区	競技名	種目名	記録	順位	風力
1	千葉 一治	盛岡市	男	12	2部	陸上競技	砲丸投	3m20cm	1	0
			男	12	2部	陸上競技	ソフトボール投	12m52cm	1	0
2	黒澤 達己	ワークフォローおおつち	男	20	2部	陸上競技	ジャベリックスロー	8m84cm	4	0
			男	20	2部	陸上競技	砲丸投	5m20cm	4	0
3	大矢 康生	盛岡となん支援学校	男	23	1部	陸上競技	スラローム	1分36秒4	4	0
			男	23	1部	陸上競技	ビーンバッグ投	6m98cm	3	0
4	大矢 泰生	盛岡となん支援学校	男	23	1部	陸上競技	スラローム	55秒1	2	0
			男	23	1部	陸上競技	ビーンバッグ投	1m00cm	3	0
5	門崎 竜聖	気仙光陵支援学校	男	27	少年	陸上競技	ジャベリックスロー	30m00cm	4	0
			男	27	少年	陸上競技	50m	7秒35	4	-0.4
6	菊池 涼太	盛岡峰南高等支援学校	男	27	少年	陸上競技	100m	12秒95	7	3.1
			男	27	少年	陸上競技	200m	27秒37	7	1.2
7	小野寺 裕輝	前沢明峰支援学校	男	27	少年	陸上競技	100m	12秒94	6	1.5
			男	27	少年	陸上競技	立幅跳	2m36cm	4	0
8	櫻井 勇太郎	東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社	男	27	青年	陸上競技	100m	12秒58	4	1.4
			男	27	青年	陸上競技	200m	25秒94	4	2.4
9	安倍 百香	盛岡となん支援学校	女	14	1部	陸上競技	100m	23秒03	3	2.5
			女	14	1部	陸上競技	200m	45秒10	3	1.7
10	及川 一枝	一関市障がい者スポーツ協会	女	25	2部	陸上競技	50m	9秒40	1	1.5
			女	25	2部	陸上競技	走幅跳	2m92cm	1	1.0
11	中里 巴	盛岡峰南高等支援学校	女	27	少年	陸上競技	100m	14秒05	3	1.9
			女	27	少年	陸上競技	200m	29秒06	1	1.9
-	菊池 涼太	盛岡峰南高等支援学校	男	27	少年	陸上競技	4x100mリレー	56秒95	7	0
	小野寺 裕輝	前沢明峰支援学校	男	27	少年	陸上競技	4x100mリレー	56秒95	7	0
	中里 巴	盛岡峰南高等支援学校	女	27	少年	陸上競技	4x100mリレー	56秒95	7	0
	櫻井 勇太郎	東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社	男	27	青年	陸上競技	4x100mリレー	56秒95	7	0
12	児玉 佑太	盛岡峰南高等支援学校	男	21	1部	水泳	25m自由形	17秒42	3	-
			男	21	1部	水泳	50m自由形	42秒03	2	-
13	松川 拓磨	一関清明支援学校	男	26	少年	水泳	50mバタフライ	37秒25	4	-
			男	26	少年	水泳	50m平泳ぎ	45秒59	4	-
14	関谷 芽郁	盛岡峰南高等支援学校	女	26	少年	水泳	25m自由形	24秒52	6	-
			女	26	少年	水泳	50m平泳ぎ	1分14秒69	3	-
15	田中 幸雄	岩手県アーチェリー協会	男	04	-	アーチェリー	リカーブ30mダブルラウンド	465点	5	-
16	松山 慶紀	盛岡みたけ支援学校二戸分教室	男	18	少年	卓球	一般卓球	3点	2	-
17	小野寺 晴	前沢明峰支援学校	男	18	少年	卓球	一般卓球	2点	3	-
18	小林 紀子	バラ卓球クラブ飛天	女	14	2部	卓球	一般卓球	3点	2	-
19	宇部 千寿子	盛岡視覚支援学校	女	15	2部	卓球	S T T	2点	3	-
20	菅原 芳輝	清愛	男	-	-	フライングディスク	アキュラシー7m	2投	8	-
			男	-	-	フライングディスク	ディスタンス座位	36m20cm	1	-
21	菊池 尚久	ワークセンターむろおか	男	-	-	フライングディスク	アキュラシー5m	4投	8	-
			男	-	-	フライングディスク	ディスタンス立位	21m70cm	8	-
22	関口 秀行	あすなろ園	男	-	-	フライングディスク	アキュラシー5m	5投	8	-
			男	-	-	フライングディスク	ディスタンス立位	18m48cm	8	-
23	川崎 祐希	花巻清風支援学校	男	-	-	フライングディスク	アキュラシー5m	9投	2	-
			男	-	-	フライングディスク	ディスタンス立位	55m09cm	3	-
24	多田 貴子	ワークまほろば	女	-	-	フライングディスク	アキュラシー7m	5投	6	-
			女	-	-	フライングディスク	ディスタンス立位	23m36cm	5	-
25	小野寺 勇人	盛岡市民福祉バンク	男	-	少年	ボウリング	ボウリング	680	2	-
26	袴田 茜	みのりホーム	女	-	青年	ボウリング	ボウリング	399	6	-

## 競技別メダル獲得数

競技名	金	銀	銅	合計
陸上	5	1	5	11
水泳	0	1	2	3
アーチェリー	0	0	0	0
卓球	0	2	2	4
フライングディスク	1	1	1	3
ボウリング	0	1	0	1
合計	6	6	10	22



自己新ラッシュ!

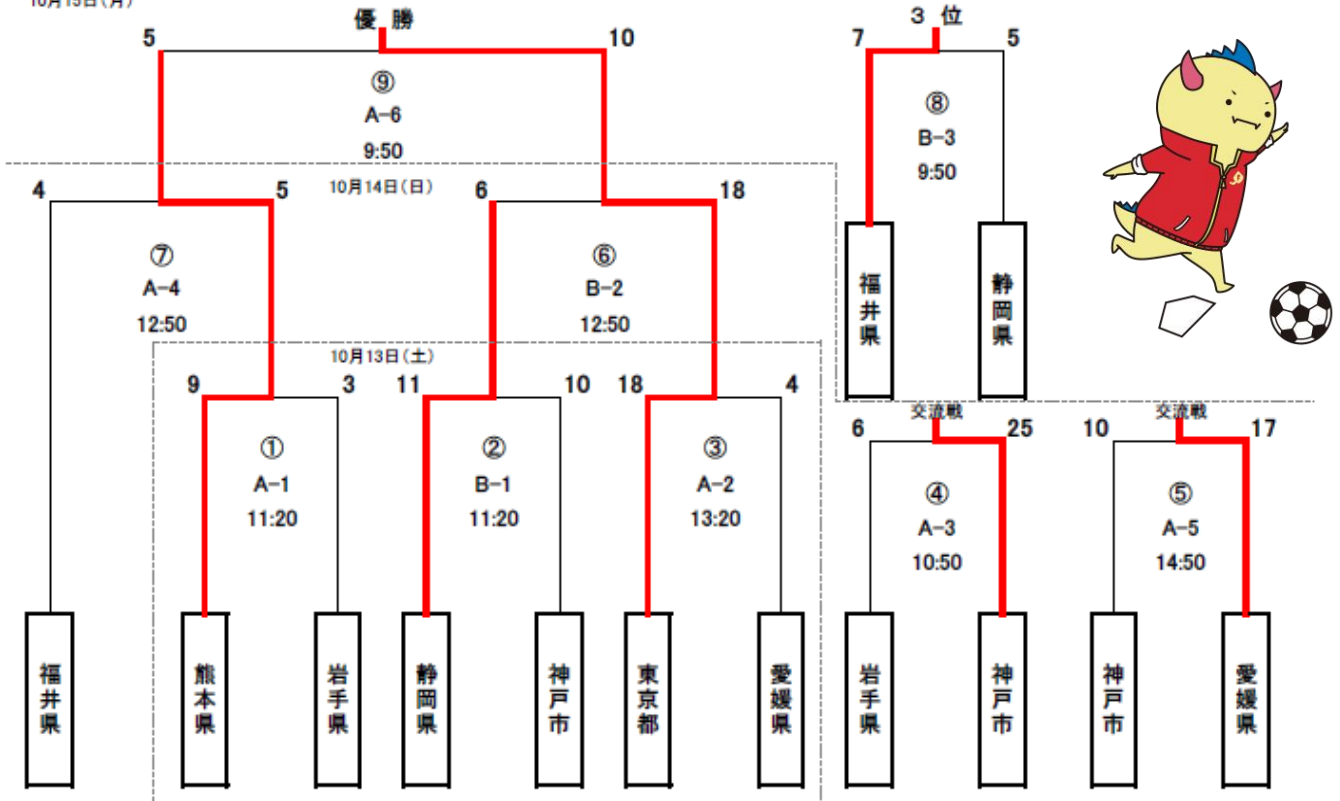


# 団体競技結果

## 【フットベースボール】

10月15日(月)

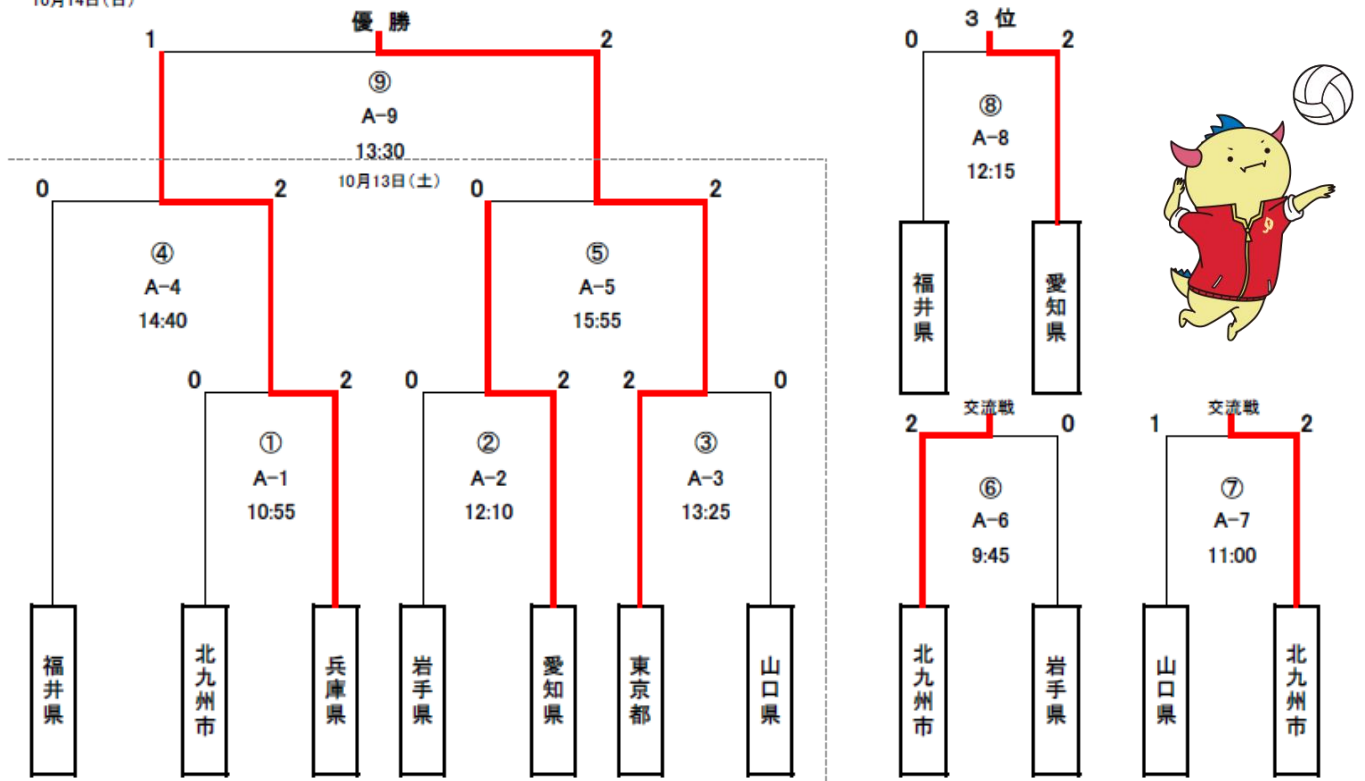
会場：敦賀市きらめきスタジアム



## 【バレーボール知的障害者の部（男子）】

10月14日(日)

会場：トリムパークかなづ体育館

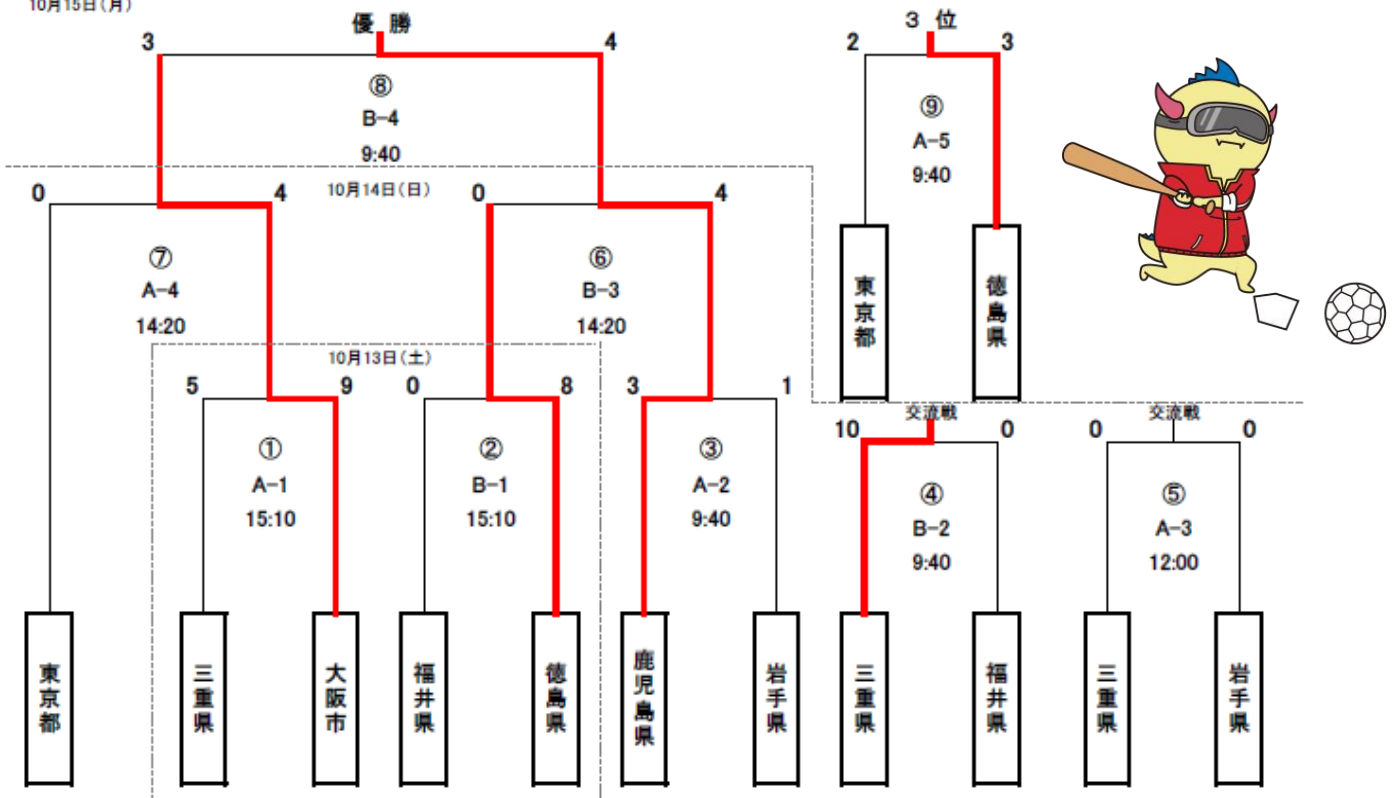




# 【グランドソフトボール】

10月15日(月)

会場：松岡総合運動公園 you meパーク



## 各競技レポート～今回はグランドソフトボールチームを紹介

### 「福井 you me パーク より」

みなさんは、「野面積み」という言葉を聞いたことがありますか。一見どれも同じに見える石垣ですが、石垣には石の加工程度によって分類があるそうです。私が一番好きなのが「野面積み」。「野面積み」は、最も古い手法で、自然石をそのまま積み上げるため、石の大きさや形はバラバラで、隙間や出っ張りがたくさんあります。

2018年夏の終わり、私は、久しぶりに岩手県チームのみなさんにお会いしました。希望郷いわて大会以来、2年半ぶりです。相変わらず、仲が良く温かいチームでしたが、何かあの頃とは違う雰囲気があったのです。その正体が、今回の福井しあわせ元気大会ではっきりしました。



初戦の相手は、鹿児島県チームでした。鹿児島県チームは、全盲選手が自由自在に動く守備の堅い、見るからに強そうなチームでした。「まずい！相手の雰囲気飲まれ、大差で負けてしまう」という私の予想は良い意味で裏切られます。何と先制したのは、岩手県チーム。チームの元気玉大沢が吠えます。結果は、鹿児島県チーム（今大会優勝）に1-3で負けてしまいますが、小國投手は5奪三振、エラーは鹿児島県チーム1に対し、なんと0。安打こそ鹿児島県チーム5に対し3となりましたが、最後までドキドキハラハラ、手に汗握るゲームを見せてくれました。

交流試合の相手は、強豪三重県チームでした。この試合に岩手県チームは、選手を大幅に入れ替え、若手主体で臨みます。三重県チームは攻撃的なチーム。4回表、7番伊藤選手の強烈な2塁打をはじめとする6安打を浴びせられます。しかし、このゲームもノーエラーで押さえる岩手県チーム。5回表、二死満塁のピンチを全員が集中して守り切った場面は圧巻でした。0-0、好守が光るナイスゲーム、そこには自分の持ち味を存分に発揮し、グラソフを思い切り楽しむメンバーの姿がありました。

「野面積み」の話。他の積み方に比べ少々不格好に見えますが、実は、この積み方、水はけがよくとても頑丈です。何より大きい石に小さい石、丸い石に四角い石、それぞれがあるがまさにそこにあって何とも味わい深く、見ていて飽きないのです。この日、私は、岩手県チームにこの「野面積み」を見たのです。それはきっと小國、金野のバッテリーが作りたかったチームの形。一つずつ大切に積み上げたメンバーとの物語の重なりです。

福井の空はどこまでも高く、清々しい風が色とりどりのコスモスを揺らしていました。このチームが全国の頂点に立つ日は近い。

ベンチレポーター：熊谷 恵美（岩手県立一関清明支援学校）



※その他の競技レポートについてもホームページ掲載中です！HP トップページ>活動報告よりご覧ください！

# 第1回あまちゃんカップ開催! ~JICA 研修プログラム~

期日：平成30年7月22日(日) / 会場：久慈市民体育館(久慈市)

## 歓迎レセプション

久慈地域での初めて開催となる久慈地域卓球バレー交流会(愛称:あまちゃんカップ)であったが、何とJICA研修プログラム(スポーツを通じた障害者の社会参加促進事業)に採用され、海外からの研修生を迎えるとなり、地元は大慌て。急きよ、歓迎レセプションの準備も同時進行させることとなったが、すぐに久慈市を挙げての大歓迎モードに…そして、歓迎レセプションは、国際交流の貴重な機会となりました。



▲県内唯一!久慈中学校マンドリン部の演奏



▲堀川さんの乾杯あいさつ



▲ラオスのダンスレッスン



▲なぜか「Let It Be」の大合唱!

## 大会の様子~オールフリールールを採用

地元の参加チームはあまちゃんクラス(競技中心のクラス)が6チーム。琥珀クラス(親睦・交流を目的とするクラス)が8チーム。まめぶクラス(体験・交流を目的とするクラス)が4チームの合計18チームであった。開会式には昨夜の歓迎レセプションに引き続き久慈市の遠藤市長にご出席いただき、ご祝辞をいただいた。今回は、健常者も制限なく参加できるオールフリールールを採用しているため、地元、老人クラブや仲間内でチームを編成して参加するチームの他、JICAの海外チームや大会の常連チームもあり、いつも以上に増してバラエティに富んだ顔ぶれとなった。



▲見事な優勝カップ「あまちゃんカップ」



▲①はるばる秋田から参戦「NPO法人サポートセンター・ビーイング」の皆さん、②JICAチームも真剣勝負!、③大船渡ペアの東主審と間田澤副審。大船渡~久慈は遠いですね。④優勝チームアスレクトに挑むJICAチーム。

さて、試合に目を向けていく。午前中は予選リーグを中心に行った。あまちゃんクラスに出場した「ひばりビーナス」と「ひなりマーズ」はともにひばり療護園の所属チームで今回は、レギュラーチームを2つに分けて出場した。ひばり療護園は、決して障がい程度は軽くない選手が中心であるが、両チームとも健常者チームを僅かに得点率で上回り、見事に決勝トーナメントに進出。これぞ卓球バレーの魅力である。

琥珀クラスでは「ひまわり」「田中寿会B」「JICA琥珀」「久慈市身障協」の4チームが決勝トーナメントに進出。「JICA琥珀チーム」は2組で1位通過となった。

まめぶクラスでは、「JICAまめぶ」「久慈拓陽支援学校」「ふたば」「くるみと黒糖」の4チームが交流戦を行った。注目は、第1試合の中山の園「ふたば」と「JICAまめぶ」。ふたばの皆さんは、卓球バレーに取り組んで以来、まさか自分たちが海外勢と試合をすることになるとは、想像しがたいことだったかもしれない。

午後は、各クラスが決勝トーナメントと交流試合を行った。結果は、あまちゃんクラスは「アスレクト」。琥珀クラスは「久慈市身障協」が準決勝、決勝ともにフルセットの熱戦を制し、優勝した。予選1位のJICA琥珀チームは準決勝で競り負けた。

## 今後の久慈地域卓球バレー協会の活動に注目!

本大会の開催にあたり、ご協力をいただいた皆さんに改めて感謝をしたい。特に全国では初めてとなる地域レベルでの卓球バレー団体である「久慈地域卓球バレー協会」の皆さんの結束力は素晴らしかった。そして、ご協賛をいただいた多くの企業の皆様にも重ねてお礼を申し上げます。また、市職員、体協、スポーツ推進委員、総合型SC、レク協、リハビリ専門職、特別支援学校教員など、参加チーム同様に審判やスタッフの顔ぶれもバラエティに富んでいた。これも卓球バレーの魅力の一つである。そして、来年はさらに面白い大会になるよう取り組んでいきたい。





## マリンスポーツ教室を開催しました！

◆平成30年7月29日(日) ◆会場：リアスハーバー宮古  
◆レポート：久しぶりの開催となった昨年に引き続き、マリンスポーツ体験教室を開催。史上初めての逆走型・台風12号の影響により開催が危ぶまれたが、予定通り開催。やや風が強く、小雨が降り続く天候の中ではあったが、波も徐々に落ち着いていく状況にあった。今回の参加者はほとんどが内陸部からの参加。なかなかマリンスポーツを楽しむ機会が少ないだけに皆さん楽しみにしていたようである。午前中はまだ波も荒かったため、ハーバー内でシーカヤック体験を中心に行った。シーカヤック体験後は、昼食を挟み、エンジン付きの巡視ゴムボート3艇に分乗して湾内のクルージングを楽しんだ。この頃には波もだいぶ落ち着き、予定通り浄土ヶ浜まで行くことができた。また、海から眺める三陸海岸特有の地形・地層や浄土ヶ浜は言うまでもなく素晴らしい景観であった。今回も、海の魅力をたっぷり楽しむことができた。NPO法人いわてマリフィールド、宮古市シーカヤック協会の皆さん、ありがとうございました！



▲①②シーカヤックには二人用もあり、上肢や視覚障がいの方に適する。港内は波が穏やかで安全に楽しむことができる。



▲③④大人気のボートクルージング。波を超えるスピード感はスリルを味わえる。ボートからの浄土ヶ浜の眺めは最高である。

## 卓球バレー宮古交流大会2018～飛天チームが激戦を制し、初優勝！

◆平成30年8月25日(土) ◆宮古市民総合体育館(シーアリーナ) ◆レポート：宮古市では昨年に引き続き、2度目の開催である。参加チームは、チャレンジクラス5チーム、わんこ&体験クラス3チームの8チームであった。チャレンジクラスは初めての試みで5チーム総当たりで1セット15点の3セットマッチを導入した。わんこ&体験クラスは、3チーム総当たりのリーグ戦を午前は1セット15点、午後は1セット11点の3セットマッチとして実施した。チャレンジクラスで躍進したのが、地元、宮古市身体障害者福祉会チーム(以下、宮古福祉会)と飛天パラダイスチーム(以下、飛天)である。両チームともに3戦全勝で迎えた4試合目に対戦。これが事実上の決勝戦となった。大方の予想では、県チャンピオンチームであるアスレクトと互角に渡り歩く実力まで成長した飛天が優勢との見方があったが、1セット目は宮古福祉会が圧倒し、先取。そして2セット目は、飛天が実力を発揮し、優勢に試合を進めるも、宮古福祉会の粘りに合い、14対14となった。この1ポイントを取れば宮古福祉会の優勝であったが、飛天がプレッシャーを跳ね除け15対14で2セット目を取り返した。この勢いで3セット目は飛天が取り、セットカウント2対1で飛天が優勝。準優勝は宮古福祉会となった。2連覇を狙ったスマイルは3位。久慈から参加の北限の海女は飛天から1セットを奪う健闘を見せるも4位。地活かねはまが5位となった。なお、宮古福祉会の実力が上がったのは、日頃共に練習を重ねる地活かねはまとの練習の成果と言っても良いであろう。わんこ&体験クラスには山田町身障協2チームと大船渡身障協が出場。試合を楽しみながら笑い声の絶えない1日となった。最高齢はなんと89歳の選手もおり、いつまでも元気にプレーしていただきたいと思う。

最後になりましたが、遠方から参加していただいた審判・スタッフの皆さん、そして地元レインボーネットの皆さん、指導員資格を取得したばかりで審判に協力いただいた三陸病院の原田さん他、多くの皆様に感謝を申し上げます。



## 登山教室は荒天のため、予定変更

◆平成30年8月26日(日) ◆八幡平レストハウス～八幡平山頂  
◆レポート：事前の予報では2つの台風が通過し、晴れやかな登山となる予定だったのですが、前日の予報が急変。山岳協会と協議の上、車いすでの登山は参加者への負担が大きいと判断し中止としました。楽しみにしていた参加者の方には大変申し訳なく思います。せっかく集まっていたいただいたこともあって自立歩行できる方で希望募り、ガイド、施設職員、事務局の計5名で出発。山頂で証拠写真(?)を撮って帰るも慎重に下りていきます。多少雨に濡れはしましたが無事に帰ることができました。来年は天気にも恵まれることを祈って計画したいと思います。関係者の皆様のご協力感謝いたします。ありがとうございました。



▲無事山頂へ到着！証拠写真撮影。下山後は温泉で体を温め、疲れを取りました。



# みんなのスポーツフェスタ2018が 開催されました！

- ◆平成 30 年 8 月 26 日 (日)
- ◆一関市総合体育館 (ユードーム)
- ◆ゲスト：大山加奈さん (元バレーボール日本代表)  
永尾嘉章さん (元車いす陸上日本代表)

◆レポート：一関市・勝部市長のご挨拶では、「融合」という言葉を強調されていました。この融合とは、障がいの有無に関わらず共に生きるということを意味しています。まさにこのスポーツフェスティバルを象徴する言葉だと感じました。さて、当協会は、卓球バレーを担当しましたが、たくさんの方々に障がいの有無や年齢、性別を問わずに楽しめる卓球バレーの魅力を感じていただけたのではないかと思います。最後の「チーム大山」対「チーム永尾」のオリパラ選手対決は大いに盛り上がりました。その他のコーナーでもたくさんの方が障がい者スポーツの面白さ、障がい者アスリートの可能性、健常者も一緒に楽しめるスポーツであるということを感じていただけたのではないかと思います。



▲①大山さん、永尾さんのトークショー、②シットイングバレーボール体験は ISVC チームが指導を行った。③卓球バレーを楽しむ大山さんと子供たち。④車いすバスケットボールの指導はラッセル岩手チームが指導を行った。

## 一関市&気仙沼市障がい者スポーツ協会が卓球バレーで交流！

◆平成 30 年 9 月 2 日 (日) ◆一関市・室根体育館  
◆レポート：一関市障がい者スポーツ協会と気仙沼市障害者スポーツ協会の交流事業として開催した。全国を見ても指定都市以外の市町村において、スポーツ協会を設立した例は極めて少ない。昨年設立した一関市であるが、気仙沼市ではすでに 7 年ほど前から設立。しかも、この両市はお隣同士ということで、今後、スポーツや様々な活動において連携しながら、また復興を応援する意味も込めて今回の企画を実施したところである。今回は両市で盛んに行われている卓球バレーを実施。午前中は指導者養成講習として、講師に宮城卓球バレー協会の泉会長と事務局長の山内さんをお招きした。午後の体験交流会はほとんどが経験者ということもあり、大会形式で行った。審判は指導者講習の受講者が実技を兼ねて担当。最初こそ、悪戦苦闘していたが、徐々に慣れてくると選手とともに笑顔を見られてきた。試合の方は、日頃練習量の多い、気仙沼チームの方が一歩上手であったが、一関の皆さんも「もっと練習をしたい」と張り切っていた。今後もこのような交流会が毎年開催できるよう企画したいと思う。来年は是非、気仙沼で宿泊付きで美味しい海の幸を味わいながらの交流もしてみたい。



## 悪天候の中でしたが、『キャンプ交流会』は大いに盛り上がりました！

◆平成 30 年 9 月 9 日 (日) ~ 10 日 (月)  
◆サンタハウス GETO (北上市)  
◆レポート：2 年ぶりのサンタハウス開催でしたが、開催日が近づくほどに天気予報が悪化。断続的な雨による厳しい状況での開催となりました。バーベキュー会場には、サンタハウスさんのご配慮により、連絡路を含む、アスファルト面が広い場所を提供いただきました。雨対策は、イベントでお世話になっている BH レンタリースさんにテント設営をお願いし、風養生と雨樋もバッチリで台風以外の雨風は凌げます。今回は、初参加の方々も多く、是非とも野外でバーベキューを楽しんでいただきたいと思いますので一安心です。その後は、急いでバーベキュー準備。しかしながら今回のスタッフは、スポーツ推進委員や総合型 SC の強者たちで、テキパキと準備が進み、明るいうちに 1 回目の乾杯をすることができました。本当に外でのビールは最高です。その後はバーベキューに舌鼓。寒さ対策として準備した龍ちゃんホルモンも最高でした。やがて、会場は時間と共に闇につつまれ、雨も一瞬小降り。このタイミングで、大船渡の東さんが花火を取り出し、みんなで楽しみました。皆さん、子どもに帰って大はしゃぎです。翌日は、朝食準備からスタート、ここでもスタッフが活躍。バイキングスタイルの朝食がセットされ、朝からお腹いっぱいになりました。他の参加者の皆さんにもお手伝いをいただき、片付け、ごみ処理等、ご協力をいただきました。結局、2 日間を通して雨が止むことはありませんでしたが、野外において楽しく交流することができたと思います。この事業を通して、通常の野外活動が困難と思われる方々が十分に楽しむ機会を作れることを共有するとともに、今後は、自らが企画者となって、あちこちでバーベキューでの交流をしていただけたらうれしいです。





## 今年度最後のグラウンドゴルフ交流大会を開催！

◆平成 30 年 9 月 11 日 (火) ◆日居城野運動公園 (花巻市)

◆レポート：今年度最後のグラウンドゴルフ交流大会は昨年に引き続き、花巻・日居城野運動公園で開催された。ここ数日は不安定な天候であったが、この日は秋晴れの絶好のコンディションとなった。参加者は約 60 名。早朝からのコースセッティングは、花巻市グラウンドゴルフ協会の皆さんに、受付や弁当配布等をスポーツ推進委員の方々にご協力をいただいた。さて、交流大会は、2 ラウンドの合計打数により、個人部門、団体部門で競いあった。数名の初参加の方もグラウンドゴルフの魅力を十分に感じていたようであった。また、健常者もオープン参加としてプレーをしていただいたが、今後も可能な限り、障がいの有無を問わず、一緒に楽しめる機会を作っていきたい。



◆個人の部 (男性)  
 第 1 位 / 伊藤 次夫 (平泉) / 41 点 (HOI 回)  
 第 2 位 / 小原 直幸 (花巻・東和) / 41 点  
 第 3 位 / 高橋 孝明 (北上) / 42 点  
 ◆個人の部 (女性)  
 第 1 位 / 柳沢 キエ (北上) / 45 点  
 第 2 位 / 伊藤 妙子 (花巻) / 47 点  
 第 3 位 / 葛尾 文子 (花巻) / 48 点



◆団体の部 (5 名の合計打数による)  
 第 1 位 / 江刺チーム / 230 点  
 第 2 位 / 北上チーム / 238 点  
 第 3 位 / 花巻・東和チーム / 242 点  
 ◆ホールインワン賞  
 伊藤 次夫 (平泉)、佐々木 喜代子 (花巻)、千葉 ハルコ (一関)  
 ◆とび賞  
 男性の部：佐藤 栄吉 (奥州・江刺)、高橋 功 (北上)、高橋 清 (奥州・江刺)、高橋 雄一 (花巻・石鳥谷)、高橋 巖 (北上)、高橋 孝正 (北上)、阿部 賢治 (花巻) / 女性の部：佐藤 孝子 (花巻)、佐々木 喜代子 (花巻)



## 福井しあわせ元気大会派遣選手の強化合宿を実施！

◆平成 30 年 9 月 22 日 (土) ~ 23 日 (日)

◆ふれあいランド岩手、盛岡市立総合プール、盛岡スターレーン、サンセール盛岡 (宿泊)

◆レポート：個人競技に派遣する選手団の合同練習は 7 月に続き、2 回目の開催。今回は 2 日間の合宿形式で行いました。初日は、雨が混じるコンディションでしたが、2 日目は晴天となり、各競技とも予定していた練習メニューを行うことができました。また、今回は陸上競技・100m と 200m の車いす部門に出場する安倍百香選手には特別講師として、一般社団法人ハンドスタンプアートプロジェクト理事の千葉祇暉 (まさあき) さんをお招きして練習を行いました。千葉さんは、数々のパラリンピックや世界選手権に出場した経験をお持ちです。自身の障害は競技カテゴリー上、不利な部分が多く、練習方法やメニューには工夫を重ね、トップアスリートとなった経験をお持ちです。この経験が素晴らしい指導者として活躍している原点かもしれません。選手の性格や障害特性に応じた適確な技術指導やモチベーションを引き出すための言葉がけは、指導者にとっても大いに参考となりました。さて、福井しあわせ元気大会へは 10 月 11 日に出発です。いよいよ本番が近づいてまいりました。派遣選手の皆さんがベストの体調で素晴らしいパフォーマンスを発揮できることを期待したいと思います。





# 宮古・田老ゲートボール交流大会2018を開催～福井しあわせ元気大会に出場する岩手県選抜チームが見事優勝！



◆平成 30 年 9 月 26 日（水）～27 日（木）◆会場：グリーンピア三陸みやこ

◆レポート：伝統のグリーンピアでのゲートボール交流会を開催。この大会は岩手県身体障害者福祉協会の歴史、そして身障者のスポーツの歴史と共に歩んできた大会と言えます。最近では、ゲートボール人口が激減しておりますが、昨年、ユニバーサルルールを適用し、障がいの有無に関わらずどなたでも参加できる大会として復活しました。今回も精鋭 12 チームが参加。その中には福井しあわせ大会に出場する岩手県選抜チームも含まれております。優勝候補はやはり健常者チームの駒形、龍泉洞、近揚会、にいさと、コリーズが有力とみられておりました。ルールは 3 次リーグを戦い、その総合順位で競う方式。1 次リーグこそ抽選で組合せを決定しますが、2 次リーグからは各順位同士のリーグとなるため、最後まで結果がわからないところが面白いルールです。1 次リーグで先行したのは、三王岩、宮古福祉会、岩手県選抜、駒形の 4 チームが 1 位となり、2 次リーグで星のつぶし合いとなりました。そして運命の最終 3 次リーグ。最初に激突したのは、1 次リーグ、2 次リーグ全勝の駒形対強豪・龍泉洞。ここで見事に龍泉洞が勝利し、全勝チームがなくなり、優勝争いは混沌となります。いよいよ最終戦で勝負が決まりますが、ここで大波乱が起きます。優勝候補の駒形が下位リーグから上がってきたチーム花巻にまさかの敗戦。最終結果は、3 位リーグから巻き返した岩手県選抜チームの大逆転優勝となりました。チーム花巻が見事なアシストを決めた形となります。岩手県選抜チームには全国大会での活躍を期待したいと思います。なお、夜の部・懇親会では岩手県選抜チームの選手の皆さんから福井大会に向けての決意の言葉をいただきました。また、懇親会も多いに盛り上がりました。大会運営に協力いただいた宮古市ゲートボール協会の皆さん、元世界選手権優勝チームメンバーの佐々木浩さんにはあらためて感謝を申し上げます。本当に充実した 2 日間となりました！



▲①歓迎挨拶～宮古身障福祉会・高橋会長、②選手宣誓～岩手県選抜・小原選手、③～⑥白熱…笑顔の試合の様子、⑦懇親会にて～岩手県選抜チームを囲み記念撮影、⑧優勝した岩手選抜チーム、⑨準優勝の駒形チーム、⑩第 3 位・駒形チーム

# 岩手県卓球バレー交流大会2018を開催～2年ぶりアスレクトチームが優勝！堀川裕二さん(大分・太陽の家)は震災以来、50回目の来県となりました！

◆平成 30 年 10 月 21 日（日）◆ふれあいランド岩手・体育館

◆レポート：希望郷いわて大会から早 2 年が経過。西日本を中心に普及していた卓球バレーは、その後も県内だけではなく、東北、関東にも広がり続けています。また、最近では、障がい者団体に加えて、高齢者団体、各市町村スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ等からの問い合わせが多くなっています。この動きは、身近な地域において障がい者と健常者が一緒に楽しむことができる共生型のスポーツとしての新たな可能性を示しています。さて、前置きが長くなりましたが、本大会には、チャレンジクラスに 16 チーム、わんこクラスに 8 チームの合計 24 チームが出場し、熱戦を繰り広げました。チャレンジクラスは、福井しあわせ元気大会オープン競技に出場した岩手県選抜メンバーを揃えるアスレクトが優勝。今回、アスレクトは大黒柱不在の中での勝利となり、層の厚さと個々の選手の精神的な成長が見られました。また、予選リーグ初戦でアスレクトからセットを奪ったひばりビーナス（ひばり療護園）の健闘も光りました。この試合に代表されるように各組とも予想以上の接戦となり、波乱も起こる展開となりました。わんこクラスでは、ひばりマーズ（ひばり療護園）が見事優勝。ひばり療護園も層の厚さを見せました。そして、ご紹介が最後になりましたが、卓球バレーを震災後平成 24 年 1 月に初めて県内に紹介していただいた日本卓球バレー連盟副会長兼普及委員長である堀川裕二さん（太陽の家）はあの時から数えて 50 回目の来県となりました。はるばる大分から全国各地、そして今はアジアや南米まで普及活動に取り組む中、第 2 の故郷？岩手に足を運んでいただきましたことに心より感謝を申し上げます。今度は県内全市町村訪問に向けて、そして、2025 年の青森大会オープン競技実現に向けて、堀川さんと、そして卓球バレーを愛するたくさんの方々と共に取り組んでいけたらと思います。



▲①主催者挨拶（当協会・藤井会長）～自ら積極的にユニバーサルスポーツの推進に努めている。②秋田・はまなす対金ヶ崎 A の強豪対決、③さんさ（ISVC）対キャッツ花巻、④手前の試合は、北上 B 対飛天又三郎の準々決勝、⑤優勝したアスレクトチーム

**事業予定**  
-Schedule-

競技力向上事業のご案内。全国障害者スポーツ大会やジャパラを目指す選手のための練習会、競技大会等の予定が中心です。

期日	内容	時間等	会場等	備考
11/17 (土)	ID ソフトボール西日本大会		三重県津市	選抜メンバーのみ
	卓球練習 (FTC 合同)	13:00~16:00	ふれあいランド岩手	
	フライングディスク練習	9:30~12:00	ふれあいランド岩手	
11/18 (日)	ID ソフトボール西日本大会		三重県津市	選抜メンバーのみ
	サッカー練習 (知)	9:00~12:00	盛岡峰南高等支援学校	
11/23 (金)	バスケットボール練習 (知)	10:00~12:00	一関清明支援学校	
11/25 (日)	ソフトボール練習 (知)	9:00~	森山球場	
	サッカー練習 (知)	9:00~12:00	盛岡峰南高等支援学校	
12/2 (日)	バスケットボール練習 (知)	10:00~13:00	盛岡峰南高等支援学校	
	サッカー練習 (知)	9:00~12:00	ふれあいランド岩手	
12/8 (土)	バレーボール練習 (精)	13:30~16:30	ふれあいランド岩手	
	バスケットボール練習 (知)	10:00~12:00	一関清明支援学校	
	バレーボール練習 (知)	9:30~11:45	ふれあいランド岩手	
	ベガルタカップ (ID サッカーチーム)	8:00~17:30	ワッセ仙台 (予定)	
12/15 (土)	卓球練習 (FTC 合同)	13:00~16:00	ふれあいランド岩手	
	フライングディスク練習	13:00~15:30	ふれあいランド岩手	
12/16 (日)	バスケットボール練習 (知) 3×3 大会	10:00~13:00	盛岡峰南高等支援学校	
	サッカー練習 (知)	13:00~16:00	ふれあいランド岩手	

※事業予定は、変更になる場合があります。参加を希望する場合には、事前にお問い合わせください。

**事業予定**  
-Schedule-

生涯スポーツ関連事業のご案内。スポーツ・レクリエーションの体験教室、指導者講習、研修会及び文化事業のご案内が中心です。

期日	内容	時間等	会場等	備考
11/15 (木)	第 17 回岩手県精神障がい者バレーボール大会	9:30~16:00	滝沢総合公園体育館	
11/17 (土)	平成 30 年度岩手県生涯スポーツシンポジウム	12:00~16:30	岩手大学復興祈念銀河ホール	岩手県主催事業
11/18 (日)	盛岡市手をつなぐ育成会「卓球バレー教室」	13:00~	ふれあいランド岩手	
11/21 (水)	紫波町身体障がい者福祉協会「卓球バレー教室」	9:30~12:00	サンビレッジ紫波	
11/23 (金)	中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (1 日目)	9:30~18:20	ふれあいランド岩手	理学療法士対象
	パラ卓球クラブ飛天/卓球バレー合同練習会	13:00~16:00	ふれあいランド岩手	兼審判練習会
11/24 (土)	中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (2 日目)	9:00~18:20	ふれあいランド岩手	理学療法士対象
	第 26 回岩手県障がい者文化芸術祭記念式典	13:00~15:00	ふれあいランド岩手	
11/25 (日)	盛岡市スポーツ推進委員協議会女性委員会 卓球バレー指導者養成講習会&体験交流会	9:00~12:00	ふれあいランド岩手	
11/28 (水)	岩手県特別支援学校 PTA 連合会第 18 回研究大会	12:00~15:00	都南公民館 (キャラホール)	
12/1 (土)	ふれあい音楽祭 2018	10:30~15:30	ふれあいランド岩手	
12/9 (日)	サントリー・チャレンジド・スポーツ体験教室	AM/10時~13時 PM/14時~17時	ふれあいランド岩手	
12/10 (月)	卓球バレー体験教室@陸前高田	13:00~15:00	陸前高田グローバルキャンパス	
12/11 (火)	卓球バレー地域探訪①	10:00~11:30	四季の郷 (大槌町)	
	卓球バレー地域探訪②	午後	未定 (釜石市)	
12/12 (水)	卓球バレー地域探訪③	9:30~	ひばり療護園 (久慈市)	
	卓球バレー地域探訪④	13:30~	未定 (野田村)	
	卓球バレー地域探訪⑤	18:30~20:00	久慈市民体育館	
12/15 (土)	中山地区卓球バレー交流会	10:00~13:00	奥中山地区公民館	
12/22 (土)	中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (3 日目)	9:00~17:10	ふれあいランド岩手	理学療法士対象
12/23 (日)	中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (4 日目)	9:00~17:10	ふれあいランド岩手	理学療法士対象
	パラ卓球クラブ飛天/卓球バレー合同練習会	13:00~16:00	ふれあいランド岩手	兼審判練習会

※事業予定は、変更になる場合があります。参加を希望する場合には、事前にお問い合わせください。



# 掲示板

-BBS-

事業詳細や活動団体の紹介、様々なニュースやおすすめのイベント情報等をピックアップ! 皆様からの情報もお待ちしております!

## 第17回岩手県精神障がい者バレーボール大会を開催!

- 期日: 11/15 (木)
- 会場: 滝沢総合公園体育館
- 内容: 競技性を重視するチャレンジクラスと親睦・交流を主目的とするわんこクラスの2つのクラスに分かれています。チャレンジクラスは、来年の全国障害者スポーツ大会・北海道東北ブロック予選会への出場権を争います。



茨城大会マスコット『いばラッキー』意外とカワイイ!

## 生涯スポーツシンポジウムのご案内(堀川さん来県!)

- 期日: 11/17 (土)
- 会場: 岩手大学復興祈念銀河ホール
- 日程: 受付 12:30~ / 開会行事 13:00~ / 基調講演 13:10~ / シンポジウム 14:30~ / 種目体験(ポッチャ・卓球バレー)
- 出演者: 藤田 紀昭氏(日本福祉大学)、鹿内 葵氏(NPO 法人スポネット弘前)、堀川 裕二氏(日本卓球バレー連盟/太陽の家)~障がい者スポーツの観点を生涯スポーツの取組みに活かすためのヒントとなる内容です。

## PTを対象とした中級障がい者スポーツ指導員養成講習会

- 対象: 理学療法士
- 日程: 11/23 (金)~24 (日) 12/22 (土)~23 (日)
- 理学療法士は、医療・リハビリテーション領域での専門性が高く、障がい者スポーツ指導における効果的な運動指導やリスクマネジメント管理など現場からのニーズが増えてきている。また、資格取得をきっかけとして連携推進が期待されている。

東北初開催!



## 卓球バレー合同練習会を開催



パラ卓球クラブ「飛天」からのご案内!  
←飛天のチームロゴ

- 期日: 11/10 (土)、11/23 (金)、12/23 (日)
- 時間: 13時~16時
- 会場: ふれあいランド岩手
- 対象: 卓球バレーチームと指導者。特に日本卓球バレー連盟公認の指導員資格を取得されたばかりの方は審判練習に、持ってこいの場となります。



## ふれあい音楽祭2018開催のご案内

- 日時: 12/1 (土) 10:30 開演
- 会場: ふれあいランド岩手・体育館
- 内容: 障がいのあるなしに関わらず様々なジャンルの出演者が発表。見ていて心が温まる音楽祭です。入場無料。
- ゲスト: 松本 哲也さん



哲也さんが出演するファイナルステージは15:00より

## チャレンジド・スポーツ体験教室のご案内

SUNTORY 東北サンさんプロジェクト

- 期日: 12/9 (日)
- 午前部 / 10:00~13:00
- 午後部 / 14:00~17:00
- ※いずれも30分前に受付開始
- 会場: ふれあいランド岩手・体育館
- 対象: 小中学生とその保護者
- 内容: パラスポーツ体験とパラアスリートによるトークセッションや交流/陸上、ウィルチェアラグビー、車いすバスケ、ポッチャ、卓球バレー等
- 出演者: パラトップアスリートに岩手のアイドル「ふじボン」が司会を担当。

## 卓球バレー体験教室(@陸前高田市)のご案内

- 日時: 12/10 (月) 13:00~15:00
- 会場: 陸前高田グローバルキャンパス
- 対象: 障がいの有無、年齢、性別は問いません。ゲームを中心に体験!
- 持ち物: 上履き、運動しやすい服装
- 講師: 堀川 裕二氏(下・画像)



日本卓球バレー連盟副会長兼普及委員長。社会福祉法人太陽の家職員。大学卒業前に父、堀川龍一氏(岡山の旭川荘設立者の一人)の紹介で太陽の家創設者、中村裕先生と出会う。その後、長きに渡り、障がい者スポーツ振興に携わる。

## 中山地区卓球バレー交流会のご案内

- 日時: 12/15 (土) 10:00~13:00
- 会場: 奥中山地区公民館
- 対象: 障がいの有無は問いません。また、中山地区以外の方も参加OK。1チーム6名でプレーするので6名以上の団体申込をおすすめします。
- 持ち物: 上履き、運動しやすい服装
- 問合せ: 生活介護事業所ふたば 担当/白畑 (☎0195-35-2564)
- 協力: 岩手県障がい者スポーツ協会/岩手県卓球バレー協会

~中山地区を卓球バレーの街に!

## 久慈地域卓球バレー協会卓球バレー練習会のご案内

- 期日: 11/21 (水)、12/12 (水) 1/9 (水)、2/13 (水)、3/13 (水)
  - 時間: いずれも18時半~20時
  - 会場: 久慈市民体育館(会議室)
  - 対象: 障がいの有無は問いません。
  - 持ち物: 上履き、運動しやすい服装
  - 問合せ: ひばり療護園 担当/竹高 (☎0194-61-1111)
- 久慈地域卓球バレー協会は、地域レベルでは全国で初めての卓球バレー組織です。久慈地域のスポーツ推進委員などが中心となり、設立されました。

## 当協会ホームページについて



開催要項や申込書データのダウンロードや詳細情報は当協会のホームページよりご覧ください。

URL → <http://www.iwate-adaptive.or.jp/>



## 次号のご案内

次号・新年号掲載予定記事のご案内です。

■活動報告(11月以降) / 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会情報(一般対象) / 障がい者スキー交流会2019 / ポッチャ・サポーター養成講習会情報 / ホルスト・ストローケンデル先生の追悼イベント情報 / 特集記事 他

お問合せ先: 一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会  
TEL 019-637-5055 / FAX 019-637-7626  
E-mail: info@iwate-adaptive.or.jp

# 会員紹介 -Our Partners-



# 会員一覧

(平成 30 年 10 月 31 日現在 敬称略・順不同)  
いつもあたたかいご支援をいただきありがとうございます！

## 賛助会員一覧 (団体)

(一社)岩手県建設業協会	(株) やよいデライト	(有) タイガースポーツ	名鉄観光サービス(株) 盛岡支店
(株) IBC 岩手放送	岩手電工(株)	(一社)岩手県医師会	盛岡医療福祉専門学校
(株) カガヤ	(株) 北日本銀行	(株) アイシーエス	(株) 岩手日報社
(株) 久慈設計	(株) 丹野組	いわて生活協同組合	(株) 志百家
(一社)岩手県理学療法士会	(株) 明和土木	(株) ヤマイチ	岩手トヨペット(株)
(株) ヴィクトリア ネクサスカンパニー	白金運輸(株)	小岩金網(株)	(株) 中野製麺
(株) 長谷川建設	菱和建设(株)	(株) 藤沢体育堂	(株) 宮澤商店
岩手リオン補聴器センター	盛岡商工会議所	(株) 寿広	(株) 遠忠
宮城建設(株)	(株) 青紀土木		

## 賛助会員一覧 (個人)

内山 順一	菅 里美	平藤 淳	藤村 誠		
-------	------	------	------	--	--

### バナー広告募集!

ホームページ開設に伴い、バナー広告の募集を開始いたしました。なお、賛助会員の掲載料につきましては、無料としております。現在、以下 24 団体様のバナー広告を掲載中。詳細につきましてはお問合せ下さい。

## 正会員一覧 (団体)

岩手県知的障害者ソフトボール協会いわてスマイリーズ	(社福)岩手県社会福祉協議会	(社福)岩手県社会福祉事業団
(一社)岩手県作業療法士会	(株) トラスト保険	サークル「ゆうの会」
(NPO)岩手県精神保健福祉連合会	全国脊髄損傷者連合会岩手県支部	岩手県知的障がい者サッカー連盟
ドルフィンズ岩手	(社福)自立更生会	(社福)岩手県視覚障害者福祉協会
岩手県特別支援学校連絡協議会	岩手チェアスキークラブ・イーハトーブ	岩手県 ID バスケットボール連盟
(社福)岩手県身体障害者福祉協会	(社福)手をつなぐ	

## 正会員一覧 (個人)

佐藤 慎二	藤井 公博	伊藤 昇	高橋 修	民部田 誠	畠山 哲男	三浦 拓朗
佐藤 勝士	白藤 友一	笹木 正	今宮 正彦	横澤 高德	上村 弥	阿部 史憲
佐藤 佑哉	及川 貞之	佐藤 隆秀	野辺地 省吉	佐々木 満	井上 勝巳	篠原 政良

◆会員の募集について◆  
「Sports For All」の考えに基づき、障がいのある方々が一人でも多く、いつでも気軽にスポーツに参加できるよう取り組んでまいります。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします!

区分	金額
賛助会員	個人 1口 1,000円
	団体 1口 10,000円
正会員	個人 1口 1,000円
	団体 1口 5,000円

\*\*\* 問合せ先 \*\*\*  
〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3  
(一社)岩手県障がい者スポーツ協会  
TEL 019-637-5055  
FAX 019-637-7626  
E-mail : [info@iwate-adaptive.or.jp](mailto:info@iwate-adaptive.or.jp)  
<http://www.iwate-adaptive.or.jp/>